

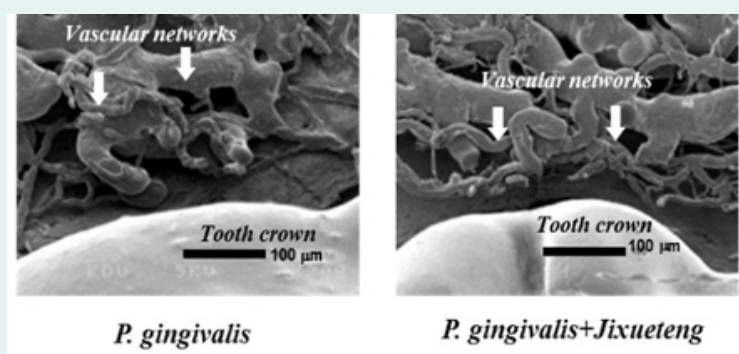
デンタル デザイン クリニック ニュース

Dental Design Clinic News

Vol. 6 8

見えてきた歯周病治療

歯周病は様々な病気を誘発していきます。それは歯周病菌の王様、Pジンジバリス菌（Pg菌）がジンジバインという毒素（酵素）を作りだし歯ぐきをどんどん破壊していきます。また、これにより体内でIL-6という炎症性のサイトカインをどんどん誘発していきます。最近では、不妊症、糖尿病、膵臓がん、コロナウイルスの重症化、さらにアルツハイマー型認知症の原因の一つとも言われてきました。ご興味ある方は関係論文がありますので、いつでもお見せいたします。さて、そのPg菌をやっつけるにはどうしたらよいのでしょうか？ズバリ飢餓作戦です。Pg菌の餌は血液です。血液中の鉄分、血漿などのタンパク質です。それらをシャットアウトすれば餌が無くなり飢餓状態になって死滅していきます。僕の学位論文の研究で当院で発売しているインプラケアーの中の茶色の成分であるケイケットウ（鶏血藤）が歯ぐきの毛細血管の再構築に優れていてことがわかりました。つまり毎日寝る前にインプラケアーを歯ぐきに塗ることで歯ぐきが引き締まってきて、出血が少なくなってきました。そうするとPg菌が減少してくるのです。今後は上記の病気を予防するために医科との連携がどんどん出てくると思います。

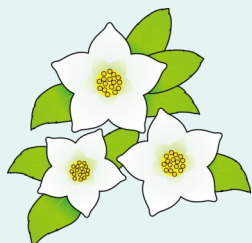


左がPg菌によって歯ぐきの毛細血管が破壊された電子顕微鏡写真
右がケイケットウを同時に塗布した結果、毛細血管が修復された写真です。

《冬期休暇のお知らせ》

12月28日(日)～1月5日(月)まで

お休みをいただきます。



デンタルデザインクリニック

〒107-0061 港区北青山3-7-10 D2プレイス2F

TEL 03-3406-1115 FAX 03-3406-1116

E-mail dh@d2clinic.jp